

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年35週(08月25日～08月31日)

山梨県内流行情報

7月中旬に県全体の報告数が警報レベルに達したヘルパンギーナは、その後、おおむね終息傾向にありますが、峡南保健所管内及び富士・東部保健所管内においてまだ報告数が終息基準値の2.0を下回っていないため、警報レベルが継続しています。引き続き一般的な感染症対策である手洗い・うがいを励行して予防に努めるとともに、体調が優れない場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
 [今週の警報]ヘルパンギーナ(峡南保健所管内、富士・東部保健所管内)

富士・東部管内流行情報

富士・東部管内において、ヘルパンギーナの警報レベルが継続しております。今後も引き続き、手洗い・うがいを励行し感染予防に努めましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	123	0.03	1236	0.39	1306	0.42	2617	0.83	10335	3.29	1321	0.42
山梨県	-	-	-	-	11	0.46	11	0.46	43	1.79	7	0.29
中北	-	-	-	-	-	-	3	0.38	15	1.88	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	3	0.6	-	-	12	2.4	2	0.4
峡東	-	-	-	-	3	0.75	6	1.5	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	2	0.4	13	2.6	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3248	1.03	447	0.14	2015	0.64	55	0.02	7097	2.26	945	0.3
山梨県	15	0.63	1	0.04	13	0.54	1	0.04	43	1.79	3	0.13
中北	5	0.63	-	-	3	0.38	-	-	10	1.25	-	-
中北峡北	1	0.2	1	0.2	4	0.8	-	-	7	1.4	-	-
峡東	1	0.25	-	-	1	0.25	-	-	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.5	5	2.5	-	-
富士・東部	8	1.6	-	-	5	1	-	-	14	2.8	3	0.6
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	7	0.01	506	0.74	6	0.01	22	0.05	113	0.24	5	0.01
山梨県	-	-	13	1.44	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	11	5.5	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	35週		34週		33週		32週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	増加しています	平年並みです	0.46	11	0.21	5	0.33	8	0.38	9
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	0.46	11	0.58	14	0.5	12	0.58	14
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	1.79	43	2.5	60	1.25	30	1.92	46
水痘	横ばいです	平年並みです	0.29	7	0.33	8	0.17	4	0.21	5
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.63	15	0.5	12	0.42	10	0.71	17
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.08	2	0.17	4	-	-
突発性発疹	増加しています	平年並みです	0.54	13	0.38	9	0.42	10	0.38	9
百日咳	-	-	0.04	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	増加しています	たいへん流行しています	1.79	43	1.38	33	1.88	45	3.92	94
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.13	3	-	-	0.13	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	やや増加しています	たいへん流行しています	1.44	13	0.78	7	0.44	4	1.11	10
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.1	1	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	富士・東部	男	60
二類感染症	結核	峡南	女	91